

オカンが忘れた原発の名前は？（ミルクボーイふう） 作：平坂謙次（原発と足立を考える会）

- ④⑤「どおも～・・・」 ⑥「いやあ～、ありがとうございます。今、前のお客さんから、濃縮六フッ化ウランの入った30B シリンダーをオーバーパック付きでいただきました。」 ④「こんなん、なんぼあってもいいですからね、ほんま、たすかります。」
- ④「実はなあ、うちのオカンがなあ、気になってる原発の名前を忘れたらしいねん。」
- ⑥「気になってるのに、名前忘れるて、君のオカンドないなってるねん。まあ原発もぎょうさんあるし、一緒に考えてあげるから、どんな特徴ゆうてたか、教えてみて。」
- ④「オカンがゆうには、その原発は関東地方にあるらしいねん。」
- ⑥「はい、もう分かった。そらあ東海第二原発や。茨城県の東海村にある東京から百キロチョットの東海第二原発で決まりや。」
- ④「それが、分からへんねん。」
- ⑥「何が、分からへんねん。」
- ④「俺もはじめは、東海第二原発やと思てんけど、オカンがゆうには、その原発は、新しゅうて、ごっつい丈夫らしいねん。」
- ⑥「ほな、東海第二原発と違うかあ。東海第二原発は、あの東日本大震災でギシギシ揺らされてるし、運転はじめてから40年以上になるボロボロの原発や。」
- ④「ほんで、オカンがゆうには、その原発の周りには、ぎょうさんの人が住んでるらしいねん。」
- ⑥「それやったら、東海第二原発やろ。東海第二原発のまわり30km圏の土地には、94万人が住んでるんやで。福島原発みたいな大事故があつたら、もっとえらいことになってまうんとちがうかなあ。オカンが気にしてるんは東海第二原発やわ。」
- ④「それが、分からへんくて、オカンがゆうには、その原発の会社は、経営状態バンバンの優良企業らしいねん。」
- ⑥「ほな、東海第二原発と違うか。東海第二原発を持つてんのは、日本原電ちゅう会社やねんけど、銀行も簡単にはお金を貸さへん、えらい業績の悪い会社らしいで。」
- ④「オカンがゆうにはなあ、住民の人や、いろんな団体の人が、その原発の運転再開には、えらい反対してるらしいねん。」
- ⑥「そやったら、やっぱり東海第二原発や。いろんな世論調査では、だいたい7割ぐらいの人が、運転に反対らしいし、水戸の市議会とかぎょうさんの地方議会で運転再開反対の決議が上がってるらしいで。そんでもって、こないだ裁判所で、大事故の時、周りの住民がうまいこと逃げられへんから運転したらアカンちゅう判決も出たんや。」
- ④「ほんならオカンも安心やがな。」
- ⑥「そやけど裁判は高裁・最高裁と続いて行くやろうから、運転停止が決まるまで、えらい時間かかってまうわ。原発の会社の社長が来年（2022年）に運転再開したいゆうてるらしいから、それまでに動いてまうかもしれへんなあ。」
- ④「そんな、せつしょうな。どないしたらええねん。」
- ⑥「いろんな人の話を聞かせてもうたり、勉強させてもろうて、仲ようしてくれる人と、一緒に考えていくしかないんちゃうか。」
- ④「よっしゃ分かった。ほな、今からオトンとこへ行ってくるわ。」